

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング (MOX 燃料加工施設 (1-105))」

2. 日時：令和4年2月21日(月) 13時30分～14時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 燃料製造事業部 部長 他9名

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

東北電力株式会社 原子力本部 原子力部 (原子力技術) 担当

電源開発株式会社 原子燃料室 上席課長

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書 (令和2年12月24日)

「日本原燃(株)から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

- ・ 日本原燃株式会社 MOX燃料工場 規制法令及び通達に係る文書 (令和2年12月24日)

「日本原燃(株)から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html

- ・ 令和4年2月14日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」
- ・ 令和4年2月16日
「日本原燃(株)再処理施設、MOX施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:02:18	規制庁の竹田です。
0:02:20	それではただいまから、日本原燃とのヒアリングを開始いたします。
0:02:24	本日のヒアリングは、令和2年12月に申請があった設工認申請について、
0:02:30	2月4日、2月16日、し提出あった資料をもとにヒアリングを行うものです。
0:02:39	まず規制庁側の出席者を紹介いたします。
0:02:43	本庁側の出席者の紹介をお願いいたします。
0:02:48	はい、規制庁管理です。本庁側の出席者をカミデ、あと、これは関連が合流します。以上です。
0:02:56	規制庁タケダです。ありがとうございます。
0:02:59	続きまして、WEBからの参加は、順不同になりますが、ハバサキコサクキシノ。
0:03:07	モリノ。
0:03:08	タケダ。
0:03:10	以上になります。
0:03:12	それでは日本原燃の方から、出席者の紹介と、本日の議題の構成、説明は、達成目標について説明をお願いいたします。
0:03:24	はい。日本原燃。
0:03:26	中村です。
0:03:27	日本原燃側の3ヶ所をご紹介します。
0:03:32	日本原燃側から、高松。
0:03:35	谷口。
0:03:37	藤。
0:03:38	長澤。
0:03:40	高橋。
0:03:41	中浜。
0:03:43	富樫。
0:03:45	オガセ。
0:03:46	スガワラ。
0:03:48	発疹のイノウエとなっております。
0:03:52	本日も説明差し上げる資料でございますけれども、
0:03:56	地震00-02。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:00	別紙 4 シリーズで別紙 4-1。
0:04:04	及び別紙 4-10 から 17 のご説明を差し上げたいと思ってござい。
0:04:09	よろしければ、説明させていただき、始めたいと思いますけれどもよろしいでしょうか。
0:04:18	規制庁の武田です。はい。お願いいたしますそれでは、別紙 4-1 からでしょうか。追加で説明する内容がありましたらお願いいたします。
0:04:31	はい。日本原燃の伊東です。
0:04:33	こちら別紙 1-4。
0:04:37	添付書類になります。耐震設計の基本方針ですけれども、
0:04:41	前回のヒアリングを踏まえまして、
0:04:44	前回ですけれども、建物構築物の中で、
0:04:49	日レセの記載をした。
0:04:51	あと、その中でも D B T を記載してたんですけども、その辺りの構成について、他の資料と同様に、実際に直しております、B D 安全機能を有する施設の中で、
0:05:04	建物構築物、機器配管系の整備で、重大事故等対処施設でも整備すると。
0:05:11	そういった記載で補正の見直しを行っております。
0:05:19	でも修正しております。その前についてこうか。
0:05:22	はい。考えております。以上です。
0:05:29	以上です。はい、ありがとうございます。
0:05:32	それでは別紙 4-1 につきまして、規制庁側から確認ありましたらお願いいたします。
0:05:40	今日込みベース、確認したんですけど。
0:05:45	別紙 4 の一井が出てきていて、別紙 1 がまだ出てきてないんですけど、それでどういのお考えもご説明いただけます。
0:06:00	はい。日本原燃藤です。
0:06:02	すみません今回、耐震計算書、設備の添付書類の耐震計算書別紙 4 の中から、40 億出しておりますけれども、
0:06:13	そこに基づきます耐震計算基本方針といったことで、
0:06:19	添付書類 3-1-1 ですね。で、それに基づくもとの基本設計方針、まずそちら、そちらの方を記載した、ちょっと別紙 4-1 でもまず、
0:06:30	出させていただきたい。出させていただいております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:34	で、別紙の1につきましては明日ですかね、明日それだけじゃなくて、 すいません。別紙1ですか。
0:06:42	明日提出したいというふうに考えてございます。
0:06:49	規制庁算です。なぜ別紙1として
0:06:55	設工認の本文記載の方針だと思いますけど、その別紙1のところ で強化の展開を受けてみたいな話を整理するところで、
0:07:06	それをせずに、4-1からと、途中から始めても仕方がないというのは私 も、
0:07:14	認識なんですけど、そのあたり、なぜこれでいいと思ったっていうの を、もう少し説明いただけますか。
0:07:25	はい。日本原燃、伊藤です。
0:07:28	そうですね。
0:07:30	許可からの整理、はい。確かに、そちらも、
0:07:33	今日からご案内を整理して、設工認の本文記載する内容、そちらの整理 も必要というふうには認識してございます。
0:07:43	ただ、ちょっと今回、耐震計算書の内容に関わるところをまず先に見て いただきたいと思ってましたので、
0:07:54	ちょっと別紙1については、遅れる形になりましたけども後程説明とい うことで、
0:08:01	考えてございました。
0:08:06	規制庁カミデです。
0:08:08	審査会合で主に確認するのはその耐震評価のところ、関係するのが耐 震計算書でっていうところ。
0:08:17	うんて、何とか審査会合っていう思いなんだと思いますけど、それが、
0:08:24	いつも駄目なところで、ちゃんと上流から整理していかない等きちん としたものはできない。
0:08:31	いうところなのでその辺りちゃんと進め方もですね、きちんとして欲し いと思ってますそのあたりは、マネジメントする方も、ちゃんとそうい うやり方でやってねっていうふうに、
0:08:45	アドバイスなり指示をいただくっていうのが筋だと思ってたんですけ ど、
0:08:52	いずれにしても、今回
0:08:55	まずお話を聞きますけども、以後気をつけてくださいということです。 よろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:03	はい。日本原燃伊東です。
0:09:05	はい。ちょっと上流から。
0:09:08	どう整理して今後出すようにしたいと思います。申し訳ございません。
0:09:15	規制庁上出です。ちょっと回答ぶりのにあったんですけど資料。ただ、そういう順番で出すんじゃないかと、検討をそういうふうに進めてくださいということです。
0:09:26	で、加えて聞きますけども 8 ページのところ、目次が今回適用になったんですけど、なぜ基本方針は日本も、もう福士はあるんじゃないかと思うんですけど、これ載ってないっていうことなんです。
0:09:47	はい。日本原燃の伊藤です。
0:09:52	ですね。
0:09:57	確かにおっしゃる通り基本設計の方についても、
0:10:02	に目次がございます。
0:10:06	ちょっと事務局の方と話とか、最初にも話をしてて、
0:10:14	今は添付書類、
0:10:16	あと、発電の記載ですかそちらの方でちょっと今、
0:10:20	整理するような形でさせていただいております。
0:10:27	カミデです。目的が、
0:10:31	発電力の方の空隙な比較っていうことであれば、そういう整理なのかもしれないですけど。
0:10:40	そのあたりをきちんとまず答えが営業にさせていただければと思いますので、その意味では、例えば 11 ポツの設計上の考慮事項みたいのは、
0:10:52	安全部になってですね、そうすると、なぜここが違うんだっていう。
0:10:59	ことを説明するために流れてるんじゃないかという気もしますが、その辺りの説明がないっていうのもよくわかんないんですけどいかがですか。
0:11:10	はい。日本原燃の伊藤です。
0:11:13	ちょっと
0:11:15	こちら、すみません再処理、すいません。発電炉と、当社MOX再処理との、
0:11:23	資料の構成の比較ということで、
0:11:26	並べさせていただいておまして、目次でこういった内容が違うとか、
0:11:32	ちょっとそういった説明についてはここに記載、できてないところがございました。ちょっとそちらの方についても

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:40	記載について、
0:11:42	ちょっともう 1 点申し訳ないんですけども、11 ポツの設計上の考慮事項ですけれども。
0:11:49	こちら、MOXについてはない内容で再処理のセル内の機器の設計の話。
0:11:57	記載するところでございまして、
0:11:59	ボックスにはなかったのですみません、ちょっとこちらの方については削除。
0:12:04	いたします。
0:12:08	規制庁カミデさん先ほど別紙最初に話をして別紙 1 で、ちゃんと徴求から整理してください。
0:12:15	ていうのを、ちゃんと考え方からっていうところと同じで、
0:12:19	多田主事があったから目次を並べてみただけじゃなくて何のために並べるのかっていうその目的をちゃんと把握して、
0:12:28	その目的に沿った資料にしなくちゃいけないので、本当に結果だけ。
0:12:35	ただ、やっているから、こういう説明ができないんだと思っていただきたいんです。
0:12:42	そういうことで、きちんと、まずは整理してください。
0:12:48	はい。日本原燃井藤です。はい、了解しました。
0:12:54	あと、規制庁カミデです。ヘッドスパションなんかの方すべてつぶさに見ているわけではないんですけどちょっと気づいたところとして幾つか確認しますけど。
0:13:05	まず 21 ページで、
0:13:10	青字で現地ポーツっていう記載があるんですけど。
0:13:14	これが基本方針はどう対応してるのかということがあってですね、なんか分量も大分違って、どう見ればいいのかなんていうところなんですけど、ちょっと説明いただけますか。
0:13:34	はい。日本原燃の伊藤です。
0:13:37	こちらの方につきましては、
0:13:41	ですね。
0:13:43	2 ポツに基本設計方針で書いてる内容ですけれども。
0:13:49	そちらの上から半分ぐらいの内容を、
0:13:54	こちらの記載では、ちょっと集約したような形で、書いてるような形になります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:00	ちょっと基本設計方針に比べて添付書類の分量が少ないってのはちょっと、
0:14:06	はい。
0:14:06	そうですね。
0:14:10	どっかそうなところもあるかなというふうには、思います。はい。すみません。
0:14:21	あと、規制庁カミデですちょっと。
0:14:24	今までの役員数を踏まえても今日、この資料をヒアリングする意味があるのかっていう気がしますけど。
0:14:32	日本原燃としてどう考えますか。
0:14:49	少々お待ちください。
0:14:52	はい。日本原燃伊藤です。
0:14:54	すみません。ちょっと、
0:14:57	ほら、
0:15:00	検討するところもあるかと思えますけれども。
0:15:03	もう少しすみませんです。はい。登用するところがあると思えますけどもっていう時点でもうヒアリングやめましょう。
0:15:14	そんな資料についてはそもそも提出していただきたくない、いただきたくないというか、受け取りませんというふうに管理課からお伝えしている。
0:15:24	その上で、この部分のこういうことについて話をしたいと。
0:15:28	限定的に言うのであればその部分だけ見ましょうと。
0:15:31	いう古藤ですけど、それも言えないようなのでやりましょう。
0:15:37	伊藤さんじゃなくてその上の方。
0:15:39	どう考えてるのかっていうさ。
0:15:56	はいすみません日本原燃の谷口です。事務局としてちょっと私、おりますので、すみませんでした資料はですね、きちんと中身ができたものということでお話をいただいていたものと思います。
0:16:10	ちょっと正直実際、この書類の中で、どういったところの確認が必要ですかということは今日こちらからご説明ができないといけない内容だと思えますので、
0:16:21	そこがお話できないということで本当に申し訳ないです。
0:16:24	もう一度ちょっと社内できちんと、そこは整理をして、お話をさせていただきたいというふうに思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:37	規制庁、上出です。そうすると、4-1 っていうのは添付の一番最初の基本方針のところで、
0:16:47	このステータスが説明できないとなると、
0:16:51	結局、
0:16:52	そのあとやろうと思っていた別紙 4 の中とかですね、その辺りを聞いても非常に手を、時間があるんですけどそのあたり、今日通されますか、もう一旦ここで。
0:17:07	1 度持ち帰りというか、きちんと整理してってということですかね。
0:17:14	勝野カミデ聞いておきたいと。
0:17:18	伊東さん、個別の中身で聞いてみたいと思っております。
0:17:21	少々お待ちください。宗。
0:17:24	見直します。
0:17:30	はい。表現でタニグチです。資料の構成について、今一度ちょっと社内できちんと確認をした上でご説明できる体制を整えてから、内容をご確認いただきたいと思いますので、
0:17:42	本書と一旦、これで終了させていただければというふうに思います。
0:17:49	規制庁、上出です。うん。今日のヒアリングはそれでいいんですけど、一方で、審査会合としては、日本原燃としてはもう複数、
0:18:01	なお、
0:18:03	燃料加工建屋じゃ一色説明したいという意向を持っていてですね。
0:18:10	そのためにちゃんと補足説明資料もちゃんとしたものを結んだ上でそのエッセンスを対応で説明してくださいということをお願いしてましたので、
0:18:20	今現状としては補足説明資料のあるものは締結しているけれども、中身が非常に不安で、説明、何が足りないのか、何をという付けた
0:18:33	説明できないという状況ですけども。
0:18:36	会合の予定はどうされるつもりですか。
0:18:49	明日一式出るんですよ。
0:18:51	その中でって話出てきます。
0:18:56	少々お待ちください。
0:18:58	てるけどそれ今日論点の話ができるのに、
0:19:02	明日になったらできますよね。
0:19:05	そこは整理して欲しいんですけど。
0:19:09	確認して欲しい論点になるようなところってあるんですが、T B とか、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:15	については特に
0:19:20	それ改めて会社ですので、最後の城間中野、中出、話をさせていただきます。いいですか。
0:19:27	いいですか。
0:19:29	うん。
0:19:30	日本原電タニグチです失礼いたしました。
0:19:33	今日ご説明しようと思っていたのは定義として普通に耐震設計をする部分のお話でした。
0:19:39	これちょっと早急に取りまとめて、明日ですね会合の資料のP A建屋のご説明させていただけるようにお聞きしていますので、
0:19:49	その中できちんと論的のところ我々としてはこう思ってますということをも含めてご説明をさせていただきたいと思います。
0:19:57	1.2の方は前回先週ですね、コメントをいただいているその内容を踏まえて整理をするということで今社内で整備を進めているところで、これ明日お出しをした上で、
0:20:09	ヒアリングの中でご確認いただければというふうに思います。
0:20:16	規制庁上出です。すみませんちょっとよくわからなかったんですか。今の話は、会合資料ではなくて、補足説明資料としての説明ですか。
0:20:30	はい。日本原燃谷藤です。えっとですね、説明の資料としては、明日、地震 0002 の他の部分、今日お出ししている。
0:20:41	添付になる部分以外の部分をご提出する予定でしたので、実際のそのD Bの内容としては、基本的には発電炉とやっているところは同じで、
0:20:52	普通に耐震設計をして計算をしましたという内容かなと思っていますのでこのS Sは、今会合の資料の中でもご説明できるかなと思いますので、もしそこで論点があれば、お話をさせていただきたいと思いました。
0:21:05	一方で1.2の方は前回のご説明で我々の検討がまだまだ足りないと、いうことでしたので、これ会合の資料とあわせて、
0:21:15	補足として、前回ご提示はしているんですけども、内容が全然プレスという内容になってたやつを、改めて説明をさせていただいて、
0:21:26	議論させていただければなというふうに思っておりました。
0:21:31	規制庁上出です。まず1.2 S s以外は、普通の先生、
0:21:38	設計に対してですけど、明日、
0:21:42	介護資料テックとして補足説明資料としても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:48	今日 4-1 とかも出ているんで 4-2 以降ですかね、その点の、
0:21:54	補足説明資料は詰めるようになってるってことですか。
0:22:01	はい。日本原燃谷口です。はい。明日ご提出させていただいてそういうふうに対応したいというふうに思っています。
0:22:07	で、現状その予定で作業としては進めておりましてスケジュールも先週そんなふうにお出しをさせていただいたというふうに思っております。
0:22:17	はい。規制庁、上出です。
0:22:20	4-1 が先ほど聞いたような状況で、そのような作業を、
0:22:27	チームであったり、班のチェック体制で、
0:22:31	作った 4-2 以降が、
0:22:35	4 の市川違ってとつてもまともになっているとは思えません。発電炉と 1 章とは言っても、やはり MOX 施設特有の、
0:22:46	事故っていうのも当然あると思ってますし、
0:22:52	特に機能をどう考えるか MOX における閉じ込めとは何ぞやみたいなのは、確認施設特有のお考えかたとして説明があるべきだと思っておりますので、
0:23:06	炉と一緒にだから大丈夫ですっていう説明もなかなか理解しにくいですけど。
0:23:13	それも踏まえても
0:23:15	明日予定通り式を出して、延長開校まで一式出しましたっていう、
0:23:21	掲載を取るという計画ですか。
0:23:30	はい。日本原燃の伊藤です。
0:23:32	すいませんちょっと 3-1 のうちの方の、清今ちょっと申し訳ございません。こちらの方も見直すとともに、
0:23:40	他の別紙についても、すいませんちょっとしっかりと検討してお出ししたいと思います。
0:23:49	はい、規制庁カミデさんの資料を出すのと名はしませんし、お願いとしてきちんとしたものを出して欲しいってお願いはしてますけどそれはそちらがきちんとすると言われればっていうところもあるんで。
0:24:02	その辺りおまかせしますで、1 点お願いというかこの間の金曜日のヒアリングでも話をしましたけど、審査会合としては一応、
0:24:14	話をされるんでしょうから、どれぐらいの仕事はこれもこのあと残っているのか、その基本方針であったり耐震計算書だったり、まだ時勢 60 かっていう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:26	理解なんだと思いますので、そのあたりですね、会合の資料のまとめのところだけでも、今後の予定みたいな、今後の予定であったり関係であったりってところの、
0:24:41	記載してわかるようにして欲しいと思いますけどその点はもう対応いただいてると思っていいですか。
0:24:48	はい。日本原燃タニグチですそちらは全体の対応として、承っております。資料の中に反映したいというふうに思います。
0:24:59	はい、規制庁カミデですので、1.2 S s の話にすると、明日会合資料出し、関連する補足説明も、明日、
0:25:09	決される。そういう準備ってことですか。
0:25:13	はい。日本原燃谷口です。今それに向けて頑張っているところです。
0:25:20	少なくとも会合資料をお出しして、その中で、
0:25:24	こういう方針ですということはご説明、少なくともできるようにいたします。その実際の実の元になっている補足説明資料も、の言い方ですけど頑張って明日一緒に出せるようにというので今頑張っております。
0:25:43	はい。規制庁、安西です。
0:25:46	一方で、
0:25:49	今日ですかね、明日のヒアリング資料ということで1m s 絡みの、
0:25:55	整理紙みたいにもう
0:25:58	出してもらって明日話を聞くと思ってますけどそれで、そういう状況で認識合ってますかね。
0:26:07	はい。日本原燃谷口です。そういったご指示いただいて、そちらの資料準備しておるところでございます。
0:26:13	正直なところ申し上げますと、一応それがせずになって、それを補足資料に展開していくということで、今社内としては作業を考えておりました。ですがきちんと考え方としてはまず、
0:26:26	こういうことだと、いうことでご提示できるかなというふうに思いました。
0:26:34	はい、規制庁カミデです。わかりました。
0:26:38	そういうこと等で、私の方からの確認は以上ですか他規制庁側からは、もしくは元年度から何か確認、
0:26:49	ありましたらお願いします。
0:26:59	規制庁、赤城です。特になければ、これで今日の契約が終了と。
0:27:06	いうことにしたいと思えますか。本件よろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:10	はい。日本原燃谷口です。大変失礼いたしました。申し訳ありませんでした。
0:27:16	はい。規制庁上出です重ねてお願いしますけどきちんとですね事業者の方で
0:27:24	精査をして説明できる資料と、
0:27:27	いうところで、ただカイキョウ時間は短くは済んでますけど、このために幾らポスターを測ってますので、その辺り十分気をつけていただければと思います。
0:27:43	はい、承知いたしました。
0:27:45	はい。規制庁神戸です。それではこのヒアリング終了します。お疲れ様です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。